

町の話

いきいきサロンと

防災マップ

鳥取町

いきいきサロンと花見会

鳥取町では、毎月第3木曜日の午後「いきいきサロン」を開催しています。「いきいきサロン」では、毎回違った活動を選び計画を立て実施しています。毎年4月は、東部工業団地堰堤で花見会を実施するのが最近の恒例となっています。昨年の4月8日(土)の花見会は、あいにくの雨となり、急遽、公民館で開催しました。桜の持ち主の方からソメイヨシノの枝木を貰って舞台上飾り、皆さんで食事をしながら、お喋りをして楽しく過ごしました。



今年の花見会は、昨年と同じ4月8日(日)でしたが、暖かい日が続いたため桜の花は散ってしまい、赤い蕊(しべ)だけ残った状態になりました。このため今年も公民館で開催しました。開花期の長いヤマザクラは、まだ咲いていましたので舞台に飾り、参加した39名の皆さんで楽しい時間を過ごしました。



防災マップの完成

は、平成30年1月23日の草津白根山が水蒸気爆発をして1人が犠牲になりました。日本列島には110峰の活火山があるため、爆発や地震などの自然災害が後を絶ちません。そこで鳥取町では、町内防災関係箇所、危険箇所などを調査して地図に書き入れ、防災マップを作りしました。各組長さん、組長さん以外の各種団体の防災役員が自ら歩いて調査をして、地震時危険箇所、火災時危険箇所、水害時危険箇所、雑草放置地、危険建物、空家、災害時要支援者、消火器設置箇所、降雪時除雪(融雪剤散布)箇所などに分けて地図へ書き入れて完成しました。できる事ならこの防災マップが役に立つ機会のないことを祈るばかりです。

鳥取町生涯学習奨励員 加藤 正利

春夏秋冬

スズメ(雀) って絶滅危惧種?

嶺町 広報ボランティア 田所 喬樹

わざわざ山奥にいかなくても市街地でも観察できる最も身近な野鳥と言えはスズメだろう。スズメはおとぎ話「舌きり雀」や小林一茶の俳句など、古くから様々な作品のモチーフになってきました。そのスズメが最近、減少傾向にある。減少の原因は、住宅環境の変化や、カラスなどによる捕食、鳥インフルエンザウイルス等の伝染病感染などが考えられる。

スズメは住宅の僅かな隙間に巣を作り繁殖を繰り返してきたが、機密性の高い住宅では、その隙間がなくなることや営巣ができなくなり、減少したのではないかと考えられる。動物の社会は弱肉強食の世界。スズメは弱い立場の生き物でカラスや蛇など生活圏が被るため、どうしても天敵に捕食される機会が多くなる。スズメは年2回から3回くらい子育てをする。産んだ卵が全て孵化しそれが巣立つとは言えない。途中でカラスに襲われたり、親鳥が死んでしまったりして成長しない。そのことも数の減少につながっていると思う。

5月の主な行事予定

- 5月13日(日) 芳賀体協ソフトボール大会(芳賀公園)
- 5月19日(土) のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場(芳賀公園)

